

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:平成 6 年 2 月 8 日

公表:令和 6 年 3 月 7 日

事業所名:こどもデイサービスじゃんけんぼん 職員数:9人

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	0	法令を遵守したスペースを確保しています。また、天井も高く、快適に過ごせる環境を整え、お子様が安全に過ごせるように配慮しています。	-
	2 職員の配置数は適切である	9	0	法令で必要とされる配置数に加え、指導員を1名以上配置しています。また、おでかけなどの屋外活動には、人員配置を多めに安全に配慮しています。	-
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	0	出入り口及び通路に段差はなく、トイレは洋式トイレで引き戸にするなどのバリアフリーを行い、快適にご利用いただける環境を整えています。また、ロッカーや下駄箱、タオルかけには名札を付け、わかりやすく表示しています。指ハサミ防止ストッパー等を取り付けて安全対策も実施しています。	-
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	毎月ミーティングを行い、全職員で問題点の把握に努め、計画し、実行することで改善を行っています。	-
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	0	毎年12月にアンケート調査を実施しています。貴重なご意見や自己評価の結果を真摯に受け止め、改善に繋げる努力をしています。	-
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	0	毎年12月にアンケート調査を実施し、自己評価を行い、その結果はホームページで公表しています。	-
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	9	-	現在は行ってないため、今後検討していきます。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	0	外部講師による療育の研修を2か月に1回行い、支援の質の向上に努めています。また、外部の療育や虐待に関する研修等にも参加しています。	-	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	6か月に一度またはその他必要に応じて、アセスメントを行い、個別支援計画を作成し支援を行っています。その際、ケース会議を行い、保護者様とお子様のニーズや課題に合うよう目標設定を心がけています。また、お子様のニーズや課題等を共有できるよう保護者様と話す時間を大切にしています。	-
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9	0	モニタリング、支援者会議、個別支援計画書などの様式を整えて、状況を把握するように努めています。	-
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	お子様の課題やニーズ、興味に合うプログラムを話し合っています。今年度は家族の日制作や年賀状作り、野菜作りなどの新しい活動を取り入れています。	-
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	お子様の特性や課題に合う活動内容を毎回検討しています。初詣や夏祭り、おたのしみ会など季節ごとの活動や曜日固定のご利用の場合でも毎週異なるプログラムを楽しんでいただけるように工夫しています。	-
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	0	小さな変化を見逃さず、必要に応じてアセスメントを行い、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を策定しています。特に個別活動の重要性を考え、支援しています。	-
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	小さな変化を見逃さず、必要に応じてアセスメントを行い、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を策定しています。特に個別活動の重要性を考え、支援しています。	-
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	0	支援開始前に必ず打ち合わせをし活動内容、進め方、分担を確認している。	-
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	2	支援終了後にはその日の振り返りを行い、気づいた点や反省、課題等を話し合い、職員で共有しています。また、保護者様からいただいた要望等も共有し、改善に努めています。	勤務日や送迎等により情報の共有が出来ていない職員もいるため、共有できるように改善に努めてまいります。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	0	連絡帳やケース記録に記録し、支援の検証や改善に努めています。	-
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0	6か月に一度以上モニタリングを行い、計画の見直しを行っています。	-	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っている	9	0	ガイドラインにある基本活動を複数組み合わせることで、支援を行っています。	-	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標		
関係機関や保護者との連携	20		9	0	職員全員でお子様の状況を把握した上で、児童発達支援管理責任者が参画しています。	-	
	21		9	0	学校側から行事予定や下校時刻等は保護者様を通じてお伝えいただくよう指示をいただいています。また、お子様の学校での様子は送迎時に担任の先生に聞いて、情報共有や相互理解に努めています。	-	
	22		2	5	現在、医療的ケアが必要なお子様はいませんが、今後必要な場合は主治医等との連携も必要と心得ています。また、本人様のかかりつけ医をフェイスシートにご記入いただいています。	医療的ケアが必要なお子様や重症心身障がいのあるお子様を支援する際には、関係機関と連携しながら支援してまいります。	
	23		8	1	相談支援専門員や他事業所担当者様と情報交換し、より良い支援に努めています。	職員会議等で保育所や幼稚園等との情報共有した内容等を周知してまいります。	
	24		8	1	移行の際には相談支援専門員を通し、情報提供や共有をしています。	職員会議等で移行支援をした内容等を周知してまいります。	
	25		1	8	-	現在は連携や助言、研修を受けてはいませんが、今後は参加するように検討予定です。	
	26		0	9	放課後等児童クラブや児童館等の交流はありませんが、近くの公園等に行き、障がいのない子ども達と遊ぶ機会が増えるようにしております。	コロナ禍や保護者様からの希望が少ないため、現在は行っておりませんが、必要と判断した場合は計画し実施する予定です。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	9	0	今年度は扶桑町自立支援地域協議会子ども部会から参加のお誘いがあり、参加しています。	今後も自立支援地域協議会等や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加してまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	9	0	連絡帳の記載や送迎時の対話、電話等で積極的にお子様の様子を伝えることや聞くことで、共通理解に努めています。	-
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	9	-	-	ペアレント・トレーニングは行ってはいませんが、保護者様との面談等で助言やケア等を行っています。	
保護者への説明責任等	30		9	0	ご契約時や個別支援計画を作成の際、また変更等がある場合にはその都度説明をさせていただいております。	-	
	31		9	0	送迎時や定期的に電話や訪問、面談を行い、保護者様の支援にもつながるよう助言を行っています。	-	
	32		9	0	今年度は活動参観日を設け、多くの保護者様に参加していただき、お子様の活動を観ていただきました。	今後もより保護者様同士の連携が出来るように検討し、実施してまいります。	
	33		9	0	保護者様には契約時に説明を行っています。また、苦情窓口を設置し、玄関口に「苦情申出窓口の設置について」のお知らせを掲示し、周知しています。苦情解決マニュアルを作成し、苦情が寄せられた場合は迅速かつ的確に対応できる体制を整えています。	-	
	34		9	0	年3回のじゃんけんほん通信を発行し、活動の様子などの情報を発信しています。また、Instagramを開通し、より多くの情報を伝えられるように取り組んでいます。	-	
	35		9	0	保護者様には契約時に説明を行い、法令順守に努めています。個人情報に関わる書類は鍵付きの書棚に保管し、収集・作成・保管・廃棄を適切に行っています。また、利用時には連絡帳等を渡し間違いのないように気を付けています。	-	
	36		9	0	主に絵カードや50音表を用いる等、一人ひとりの障害特性に合わせた支援を心掛け配慮しています。	-	
	37		0	9	-	今年度は開催していませんが、開催した場合は地域の方のご招待を今後検討予定です。また、見学はどなたでも可能としています。	
	38		9	0	0	各マニュアルを作成し、保護者様には契約時に説明を行っています。また、誰でも閲覧することができるように玄関口に各マニュアルを綴じたファイルを設置しています。	-
39		9	0	0	地震や火災、水害の避難訓練を年3回実施しています。また、避難場所の確認を子ども達と一緒に確認をしています。計画的に消防署の方に来ていただいて避難訓練を実施したり、警察署員の方に不審者侵入に対する職員対象の防犯訓練や子ども達対象の連れ去り防止訓練を行っています。	-	
非							

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	0	虐待防止委員会を設置し、研修計画を立て、研修を実施しています。	-
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	0	「身体拘束等適正化のための指針」を作成し、身体拘束等適正化検討委員会を設置しています。現在、身体拘束は行っていませんが、身体拘束を行う場合には、委員会で検討し、保護者様から同意を得た上で個別支援計画書に記載します。	-
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	1	契約時にアレルギーの有無について確認し、一覧表を作成して職員間で共有しています。おやつやクッキングの活動時、お弁当を提供する際にはダブルチェックをしています。	職員にアレルギー一覧表やお弁当の提供の際のダブルチェックなどを周知して、徹底してまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	0	ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有することで、同じことが起こらないように改善に努めています。	-